

# いじめの未然防止、早期発見、早期対応に関する取組

対応の流れ	教職員の動き等	留意点
<p><b>1 未然防止</b></p> <p>(1)全教職員が危機意識を持ち、気になることを確実に伝えあう。                  (2)いじめは絶対に許さないことを宣言する。                  (3)いじめの理解と抑止に結びつく調査を実施する。                  (4)道徳や人権の学習を中心として全ての教科・領域を通して、心の教育を推進する。</p>	<p><b>2 いじめ情報のキャッチ</b></p> <p>(1)朝の出欠確認による生徒観察                  (2)学校生活アンケート                  (3)生活記録ノートの活用                  (4)日頃のコミュニケーション等                  (5)小学校の申し送り                  (6)関係機関との密な情報交換                  (7)家庭・地域との連携</p> <p><b>3 報告</b></p> <p>憶測を入れず事実を報告</p> <p><b>1 日目に対応(その日に)</b></p>	<p>○些細なトラブルを見逃さないようにする。                  ○全ての教職員で全ての生徒を見守る。                  ○報告は早く・正確にする。(5W1H)</p>
<p><b>4 事実の正確な把握・情報収集</b></p> <p>(1)いじめられた生徒・いじめた生徒から事実確認・情報収集                  (2)他の生徒、教職員からの事実確認・情報収集</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>「いじめ対策支援チーム会議」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①被害者直接指導班</li> <li>②加害者直接指導班</li> <li>③指導サポート班</li> </ul> </div> <p><b>迅速な対応(その日に)</b></p>	<p>【いじめと認知、判断した場合】</p> <p>つじつまが合わない                  事情聴取                  情報の突き合わせ                  報告                  指示</p>	<p>○訴えに対してはその日のうちに行動する。                  ○被害者の「大丈夫」は鵜呑みにしない。                  ○傾聴、共感的理解、適応へのサポートをする。                  ○恐喝や暴力行為等は警察と連携をする。                  ○見通し(生徒への指導・保護者対応をいつまでに・誰がどこまで)を確認・共有する。</p>
<p><b>5 いじめへの対応</b></p> <p>(1)いじめられている生徒への支援                  (2)いじめている生徒への指導                  (3)はやし立てる、見て見ぬふりする生徒への指導                  (4)担任から保護者への連絡</p> <p><b>迅速な対応</b></p>	<p>全ての教職員</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>管理職 担任 学年教職員 相談員                  生徒指導主任 他学年の教職員</p> <p>(1)いじめられている生徒へ支援                  (2)いじめている生徒へ指導                  (3)はやし立てる生徒、見て見ぬふりする生徒へ指導</p> </div>	<p>○個人で対応することなく、学校の問題として全教職員が関わる。                  ○毅然とした態度で対応する。                  ○具体的に身につけさせたい力を明確にする。                  ○「あなたが心配」というスタンスを忘れない。</p>
<p><b>6 いじめの経過観察</b></p> <p>変化を見守る</p>	<p>被害者、加害者、周囲の生徒を見守り、問題をくり返さないよう心の成長を促す。</p>	<p>○いじめの完全な解決を目指す。</p>